

SUPER スーパー パトピカ

人の動きを感知、赤い回転(又は点滅)光とアラーム音が15秒間警告します。

屋外用 回転 / 点滅灯
アラーム音付

電池式 単3形アルカリ電池×3本
(電池は付属していません)

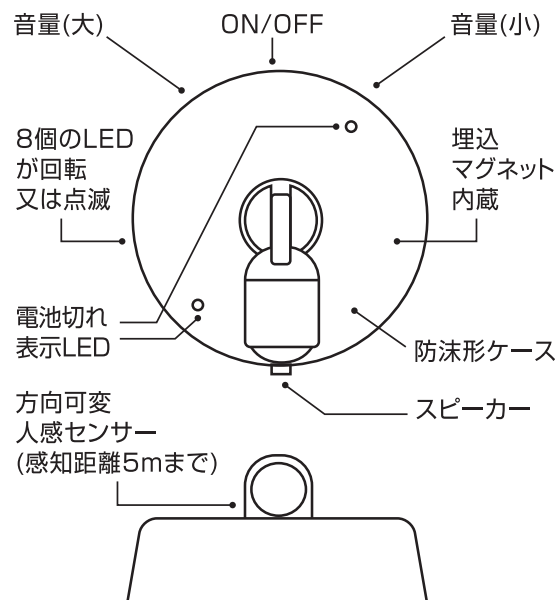
- 赤外線動きを感知するP. I. R(赤外線パッシブセンサー)だから、車や動物の動きも感知します。感知範囲は5mまで。
- 方向可変センサーを搭載。センサーを目的物の方向に向けることができます。
- 1回感知すると15秒間動作。感知対象が前にいると動作し続けます。
- 光だけ/音だけ/光と音の選択可能。

特長

- どこにでも設置可能
 - 設置簡単
 - P. I. R. (人感)センサー
 - 光/音/光と音切替
 - アラーム音
- 屋外(壁面、鉄柱、鉄板、ポール、ガラス面など)、屋内(壁面、金属面など)。鉄部に(本体背面に埋め込まれたマグネットでパチッとつけられます)。壁面などに(取付プレートをねじ止めまたは両面テープ止め)。ポールに(マジックベルトで装着)。
- 感知方向を360°x180°回転。方向可変。狙った方向からの侵入者を感知します。感知範囲は5mまで。
- 光だけ/音だけ/光と音の機能を選べます(電池ケース内スイッチ)。8個の赤LEDが回転/点滅表示(電池ケース内スイッチ)。「ピピピピ、ピピピピ、ピピピピ、……」音を70dB~80dBの音量に設定できます。

主な仕様

電源	単3形アルカリ電池x3本(付属していません)。
電源ON/OFF	ボタン付。
人感センサー	360°x180°回転。方向を変えられます。感知範囲:上下/左右方向120°、感知距離5mまで。
電池寿命	1日10回(15秒間/1回)動作時、光と音では約6か月、光だけでは約1年間。電池寿命は動作回数により変動します。
動作時間	15秒間。人が前で動いていると連続動作します。
LED	8個の赤LEDが点滅又は回転。
アラーム音量	70dB~80dB/1mの範囲で可変可能(大、小音量ボタン付)。
アラーム音	「ピピピピ、ピピピピ、ピピピピ、……」
点灯条件	明るくても動作/10ルクス以下の暗い時だけ動作を選べます(スイッチは電池ケース内)。
設置場所	屋内/屋外(IP44, 防沫・防雨、防塵形)。
本体材質	ABS樹脂。
外形寸法	本体外形寸法(Φ100x30Hmm)、突起物を含む外形寸法(W120xH116xD60mm)。
質量	取付プレートを含む本体質量140g、電池を含む質量205g。



〈付属品〉 多機能取付プレート(1枚)、マジックベルト(1本)、樹脂リブ(3個)、木ネジ(3個)、両面テープ(1枚)。

スーパー SUPER パトピカ 取扱説明書

型番 SLR100

要保存

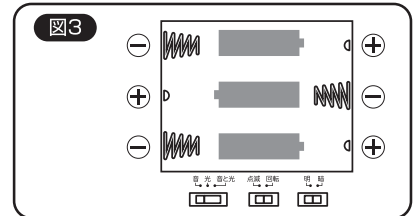
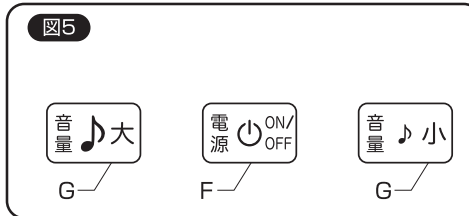
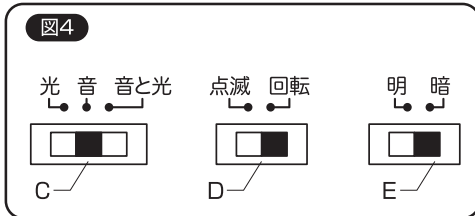
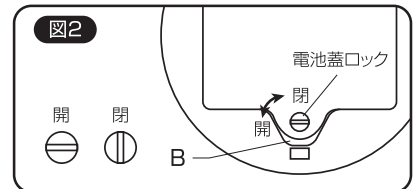
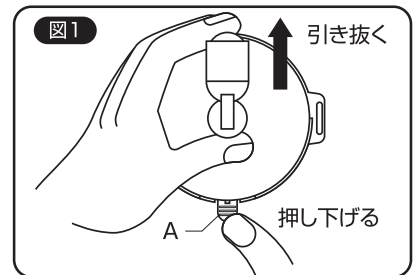
ご使用の前によくお読みいただき、正しくご使用ください。ご購入時のレシートとともに保管してください。

概要

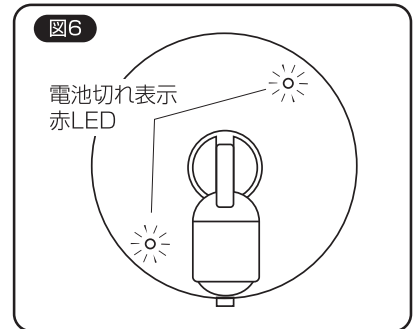
SUPERパトピカは感知範囲内で動く人や動物、車の排気ガスやボンネットの熱の動きなどを感知して赤い回転光又は点滅光とアラーム音(音量調整可能)で、威嚇や警戒を呼びかける警報装置です。日中も動作する「明」モード、夜間のみ動作する「暗」モードを選ぶことができます。また、電池切れ表示もついています。電源は電池ですから、どこにでも取付け可能です。壁面、ポール、鉄柱、ガラス面など取付け方法は多彩、感知方向を自由に変えられますからどこかに置いて使用することもできます。

使用方法

1. 取付プレートを本体から外します。(図1-A)部を押しつけながら、本体を引き抜きます。
2. 電池は新品の単3形アルカリ電池3本を別途ご用意ください。(電池は付属していません)。電池は3本とも同一メーカー、同パック品の新品電池をご用意下さい。
3. 本体背面底部の「電池蓋ロック」をコイン又は爪の先で90°回して「開」にします(図2)。
4. 指先で(図2-B)部を引っ掛けて引き上げ、電池蓋を開けます。
5. 電池を入れます。丸い突起が(+)側、スプリングが(-)側です(図3)。
6. モードスイッチ(図4-C)を「光」にします。
7. 電源スイッチを押します(図5-F)。光がゆっくりと15回点滅します。初回、電池を入れたばかりのときは、動作するまでに10秒程かかることがあります。電源がうまく入らないときは、一度、電池をすべて取り外してから入れなおしてください。
8. 明暗スイッチで「明」(明るくても動作)、「暗」(暗い時だけ動作)を選びます。「暗」を選んだ時は、周囲が10ルクス以下の暗さでセンサーが人に反応した時だけ光ります(図4-E)。
9. 「点滅」/「回転」スイッチで好みの光り方を選びます(図4-D)。
10. モードスイッチで「光」/「音」/「光と音」を選びます(図4-C)。
11. 電池蓋を閉めます。コインで「閉」に回してください。(図2)。
12. 音量は電源スイッチ両側のボタンを押して調節します(図5-G)。

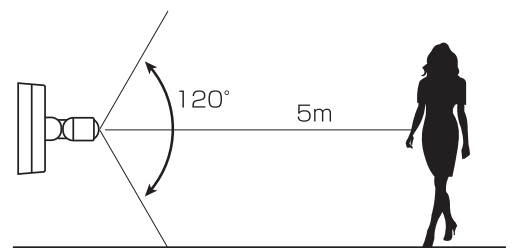
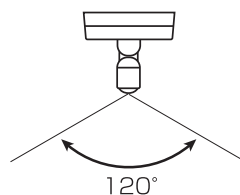
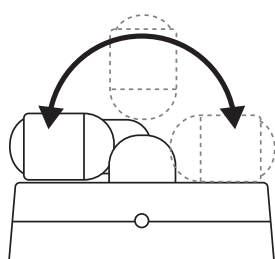
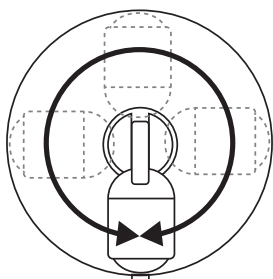


13. 点灯時間はセンサーが1回感知すると15秒間光ります。人や車が前にいて感知し続けるときは、連続して動作します。
14. 電池切れ表示について。
電池がなくなってくると、赤い電池切れ表示LEDが動作後に点滅します(図6)。点滅し始めたら、早めに電池を交換してください。赤いLEDが点灯するようになったら動作しなくなります。また、周囲のLEDが点滅し続けます。
15. 人感センサーについて
 - 人感センサーは水平方向に360°回転することができます。また、垂直方向に180°方向を変えることができます。回すときは、ゆっくりと回してください。目的物の方向にセンサーを自由に向けることができます。
 - 人感センサーの感知範囲は水平方向120°、垂直方向120°、感知距離は5m程度です。設置する高さが低い場合や障害物がある場合は感知範囲が狭くなることがあります。



水平方向に360°回転

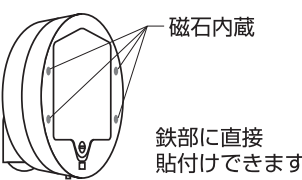
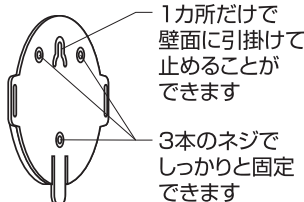
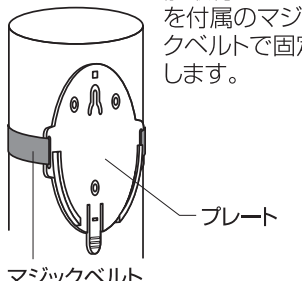
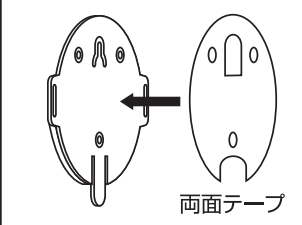
垂直方向に180°回転



ご使用上の注意 (よくお読みください)。

- 防沫・防雨構造ですから、内部を開けないようにしてください。開けますと保証範囲外となります。また、防水ではありませんので、水が溜まる場所には設置しないでください。
 - 取付け時や取付け後に床面に落下させますと危険ですし、破損する恐れがあります。テープや取付けネジでの設置にあたり、本器を落下させないようにご注意ください。屋外設置の場合、風雨にあおられて落下しないようしっかり固定してください。
 - 高温の場所や振動の激しい場所では使用しないでください。落下による故障は保証の対象となりません。
 - 人感センサーや光センサーの感度調整、点滅時間の調整はできません。
5. 人感センサーについて。人感センサーは赤外線動きを検知するセンサーです。屋外で使用する場合は、下記のように誤動作する或いは、動作しない場合がありますが、故障ではありません。
- 使用環境によって、センサーが誤動作する、感度が変化するなどの現象が生じることがあります。
 - 屋外設置の場合は、太陽光や風により誤動作する場合があります。
 - 自動車の通過時や排ガス、エアコン室外機の風の流れ、直射日光がセンサーに当たっている場合などは、連続して動作することがあります。
 - 犬、猫、鳥などに感知することがあります。
 - 夏季の高温時には人を感知しにくいことがあります。
6. 電池について。
- 電池切れ表示が点滅、点灯、或いは周囲のLEDが連続点滅している場合は電池切れですので、早めに新品電池に交換してください。
 - 電池は新品の単3形アルカリ電池を3本同時に交換してください。
 - 長期間使用しないときは、必ず、電池を抜いて保存してください。液漏れにより、機器を壊す、置き場所を汚すなどの恐れがあります。
7. この商品は警告、報知用であり、生命救助、事故防止、犯罪防止等を目的とする機器ではありません。死亡・障害・強盗・盗難・犯罪などの被害における責任は負いかねますので予めご了承ください。

設置方法

鉄柱、鉄板面に	壁面に	ポールに	ガラス面、金属面に
鉄柱、鉄板などの鉄部に本体だけを貼り付けます。磁石内蔵だから、ワンタッチで取り付けられます。	壁面に付属のネジと樹脂リブを使用して多機能取付プレートを止めます。	ポールに多機能取付プレートを付属のマジックベルトで固定します。	ガラス面や金属面など平滑面に。付属の両面テープで張り付けることもできます。
 <p>磁石内蔵</p> <p>鉄部に直接貼付けできます</p>	 <p>1カ所だけで壁面に引掛けて止めることができます</p> <p>3本のネジでしっかりと固定できます</p> <p>※ネジ止め方法は図7参照</p>	 <p>プレート</p> <p>マジックベルト</p>	 <p>両面テープ</p>

多機能取付プレートに上から本体を差し込みます。

人感センサーをゆっくりと動かし、目的の方向に向けます。

※電池交換時は、A部を押しつけて本体を上へ引き上げ、本体を外します。

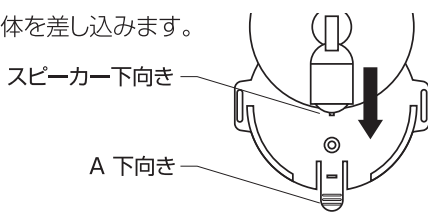



図7 ネジ止め方法

コンクリート壁
セラミック壁
金属板の場合

- ①ドリルで穴をあける
- ②ハンマーで壁面に樹脂リブを打ち込む
- ③ドライバーで木ネジをネジ込む
- ④2~3mm残す



2~3mm